

平成 30 年度補助金の対応

	補助金名	論点のポイント	平成 31/令和元年度の取り扱い
1	IRC 年会費	補助金及び交付金以外の項目で対応すべき。	令和元年度から、助成金としての取り扱いに変更
13	伊予市消防団本部運営費補助金	本年度予算<前年度予算だが、比較増減0。補助の範囲が分からない。実施計画=事業実績	平成 31 年度の収支予算の支出は、変更なし。実績報告書で変化あり。
21	愛媛県人権対策協議会伊予支部運営費補助金	補助金交付の返還の事例で紹介。人権対策協議会伊予支部運営費補助の還付と、人権啓発土曜特別講座特別事業補助金清算書との区別は？	令和元年度も同様に変更申請（減額）あり。運営事業の中の土曜特別講座事業における予算額と精算額の差額が、全体の返還額となっている。
26	伊予市敬老会実施事業費補助金	委員からの意見、410 人分 82 万円の支払。1 人当たり 5,800 円の妥当性。	資料 1 の 25 のとおり。76 団体 12,690,772 円の支出。
32	伊予市食生活改善推進協議会助成金	協議会が独自に「事業効果」を報告している事例。特定の事業に対する補助金であるなら、特定の事業効果を書くべき。	昨年と同様、事業効果の添付あり。決算書の様式は変化なし。
35	放課後児童健全育成事業施設整備費等補助金	児童クラブの新規開設に関する補助。補助金の支出方法が分かりにくいのではないかな。	令和元年度支出実績なし。
56	伊予市双海町漁業協同組合女性部対策事業費補助金	市の補助金が団体運営の一部に取り込まれている。継続している補助金であり、自立を目指していくのが本筋では。	決算書の様式は変化なし。 ※63
57	伊予市双海町漁業後継者対策事業費補助金	双海地域の補助金に特化しているのは、公益性の提供という観点ではすっきりしない。	伊予漁協協同組合には、別途「伊予市水産業振興事業補助金」を支払っている。 ※64、※67
66	伊予市景観形成推進組織活動費助成金	小額補助。似た名前の補助もあり、統合できるものはすべきではないか。効果の記述を求めべき。	令和元年度は予算計上しているものの、支出実績はなし。「伊予市景観形成推進事業費助成金」は建築支援助成（実績なし。）
79	伊予市中山町農業者協議会補助金	会議費が高額。飲み食いの費用が多い。対象経費で言えば、H29:9,000、H30:2,000 円程度。	会議費 469,400 円（昨年比+85,355 円）。所属長を通じ、指導を実施。

令和3年1月22日
第3回補助金等審議会資料5

	補助金名	論点のポイント	平成31/令和元年度の取り扱い
115	伊予市ほたる保護活動費補助金	行政が関わらないと守っていない地域文化をどう整理するか。	昨年と同様。主には養殖費や清掃、土地借上料などに支出
137	伊予市伝統芸能保存団体活動補助金	獅子舞で補助金のばらつきがある。公平性の考え方は整理する必要がある。	補助金助成金額が前年度比△5%となっているが、各団体への支払額の割合は前年同様。

- No. 1 IRC 年会費（総務課） 1
いよぎん地域経済研究センターの会費（交付金）
- No. 13 伊予市消防団本部及び分団本部運営費補助金（危機管理課） ... 3
交付要綱
（消防団本部）補助金交付申請書、事業実施計画書、収支予算
事業実績報告書、事業実績書、収支決算書
（消防団分団）補助金交付申請書、事業実施計画書、収支予算
事業実績報告書、事業実績書、収支決算書
- No. 21 愛媛県人権対策協議会伊予支部運営費補助金（福祉課） 17
交付要綱、交付申請書、交付決定通知書、補助金交付申請書
歳入歳出予算、事業計画書、実績報告書、補助金還付
補助金精算書、事業報告、歳入歳出決算書
- No. 26 伊予市敬老会実施事業費補助金（長寿介護課） 36
交付要綱、補助金交付申請書、事業実績報告書
- No. 32 伊予市食生活改善推進協議会助成金（健康増進課） 40
交付要綱、交付申請書、事業計画、予算書、協議会規約
事業完了報告書、事業報告、収支決算書、事業効果
- No. 35 放課後児童健全育成事業施設整備費等補助金（子育て支援課） .. 58
交付要綱、交付申請書、見積書、実績報告書、請求書
- No. 56 伊予市双海町漁業協同組合女性部対策事業費補助金（農林水産課） .. 66
交付要綱、交付申請書、実施計画書
事業実績報告書、事業実施報告書

- No. 57 伊予市双海町漁業後継者対策事業費補助金（農林水産課） …… 1
 交付要綱、交付申請書、実施計画書
 実績報告書、収支決算書、活動報告書
- No. 66 伊予市景観形成推進組織活動費助成金（都市住宅課） …… 9
 交付要綱、交付申請書、実績報告書
- No. 79 伊予市中山町農業者協議会補助金（農業振興課） …… 17
 交付要綱、交付申請書、収支予算書、協議会総会資料
 精算交付請求書、事業実績報告書、収支決算、事業報告
- No. 115 伊予市ほたる保護活動費補助金（経済雇用戦略課） …… 32
 交付要綱、交付申請書、事業計画書、収支予算書
 交付決定通知書、概算交付請求書、実績報告書、収支決算書
- No. 137 伊予市伝統芸能保存団体活動補助金（社会教育課） …… 44
 交付要綱
 （三谷獅子舞保存会） 交付申請書、実施計画書、収支予算書
 実績報告書、収支決算書
 （門前獅子舞保存会） 交付申請書、実施計画書、収支予算書
 実績報告書、収支決算書
 （野中万才保存会） 交付申請書、実施計画書、収支予算書
 実績報告書、収支決算書
 （両谷獅子舞保存会） 実績報告書、収支決算書
- No. 114 伊予市観光協会事業費補助金（運営補助分）（参考） …… 70
 繰越金理由書

- No. 57 伊予市双海町漁業後継者対策事業費補助金（農林水産課） …… 1
 交付要綱、交付申請書、実施計画書
 実績報告書、収支決算書、活動報告書
- No. 66 伊予市景観形成推進組織活動費助成金（都市住宅課） …… 9
 交付要綱、交付申請書、実績報告書
- No. 79 伊予市中山町農業者協議会補助金（農業振興課） …… 17
 交付要綱、交付申請書、収支予算書、協議会総会資料
 精算交付請求書、事業実績報告書、収支決算、事業報告
- No. 115 伊予市ほたる保護活動費補助金（経済雇用戦略課） …… 32
 交付要綱、交付申請書、事業計画書、収支予算書
 交付決定通知書、概算交付請求書、実績報告書、収支決算書
- No. 137 伊予市伝統芸能保存団体活動補助金（社会教育課） …… 44
 交付要綱
 （三谷獅子舞保存会） 交付申請書、実施計画書、収支予算書
 実績報告書、収支決算書
 （門前獅子舞保存会） 交付申請書、実施計画書、収支予算書
 実績報告書、収支決算書
 （野中万才保存会） 交付申請書、実施計画書、収支予算書
 実績報告書、収支決算書
 （両谷獅子舞保存会） 実績報告書、収支決算書
- No. 114 伊予市観光協会事業費補助金（運営補助分）（参考） …… 70
 繰越金理由書



署長	副署長	主幹	主査	主任	副主任	担当者

様式第1号 (第4条関係)

補助金交付申請書

平成31年4月1日

伊予市長 武智邦典様

(申請者)

伊予市消防団

団長 _____ ()

平成31年度伊予市消防団本部運営費補助金の交付について (申請)

補助金の助成について、下記のとおり申請したいので、伊予市消防団本部運営費補助金交付要綱第4条の規定に基づき申請します。

記

- 1 補助事業名 団本部運営費補助金
(補助金名)
- 2 交付申請額 金 186,000 円
- 3 関係書類
 - (1) 事業実施計画書 (様式第2号)
 - (2) 収支予算書 (様式第3号)
 - (3) その他、市長において必要と認めた参考書類

平成31年度 伊予市消防団(本部)事業実施計画書

月	日	事業	概要	参加者	場所等
4	7	辞令交付式	・新任幹部と新入団員に辞令交付	副分団長以上	伊予消防署
		新入団員初任教育訓練	・規律訓練、ホース等の取扱い方法指導	副分団長以上 入団者が属するところの部長 新入団員	該当分団地区
5	12	重信川総合水防演習	・水防工法の習得	3、4分団	重信川河川敷
		消防水利調査	・消防水利及び水利危険箇所の調査並びに補修、清掃	全団員	市内全域
6		土砂災害危険箇所調査	・土砂災害防止月間に伴う危険箇所のパトロール	該当地区分団長等	市内全域
		水防工法指導者養成講習会	・水防工法の習得	未定	未定
		女性消防団員体力練成大会	・中予地区女性消防団員とレクバレ大会を通じての親睦	女性消防団員・正副団長	松前町
7		双海夏祭り花火大会警備	・花火打ち上げによる火災警戒協力	双海方面隊	双海地区
		中山夏祭り花火警戒	・花火打ち上げによる火災警戒協力	中山方面隊	中山地区
		女性消防強化対策研修会	・女性消防団員の資質の向上と活性化を図る(中予支部)	女性消防団員・正副団長	久万高原町
		伊予彩まつり警備	・祭礼、海浜等の警備協力	副分団長以上(伊予方面隊) 第3分団部長ほか	本庁地区
9		伊予市消防団夏季訓練	・規律訓練、部隊訓練、訓練礼式の実施	班長以上・女性団員	本庁地区
10		消防団員指導員研修会	・消防団の中核をになっている団員の研修(2日間)	部長以上	愛媛県消防学校
11		秋季全国火災予防運動	・市内防火パレード(車両)	副分団長以上(伊予方面隊) 女性消防団員	市内各所
			・一般家庭の防火診断	全団員	市内各所
			・防火広報	班長以上	市内全域
			・合同訓練	全団員	双海地区
	下旬	伊予市総合防災訓練	・大規模災害に対し、地域防災計画に基づく訓練等	未定	北山崎校区
12		平成32年伊予市消防出初式に係る各分団訓練	・規律訓練、はしご操法、小型ポンプ操法等	該当分団	市内各所
		年末特別警戒	・各地区ごとの夜警、一層の火災予防	全団員	市内全域
1		平成32年伊予市消防出初式予習	・規律訓練、はしご操法、小型ポンプ操法等の予習	全団員	中山地区
		平成32年伊予市消防出初式	・年頭を飾り、分列行進等を披露し、消防功労者等を表彰	全団員	中山地区
		文化財防災訓練	・文化財の保護及び防災意識の高揚	本団・中山方面隊	中山地区
2		林野火災防ぎょ訓練	・春季全国火災予防運動の一環行事	全団員	本庁地区
3		春季全国火災予防運動	・防火広報	班長以上	市内各所
その他		消防機械器具の手入れ	・毎月1回以上各部ごとに実施	全団員	各消防団詰所
		定例幹部会	・各種協議事項打合せ	副分団長以上	伊予消防署

平成31年度収支予算

伊予市消防団本部

(収入の部)

(単位：円)

費目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	付記(説明)
補助金	186,000	186,000	0	市より補助
合計	186,000	186,000	0	

(支出の部)

(単位：円)

費目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	付記(説明)
会議費	166,000	220,000	0	
事務費	20,000	20,000	0	
合計	186,000	240,000	0	

様式第6号（第8条関係）

事業実績報告書

令和2年4月1日

伊予市長 武智邦典 様

（申請者）

団本部又は分団本部名

伊予市消防団本部

代表者名 団長

()

補助事業の実績報告について

このことについて、伊予市消防団本部運営費補助金交付要綱第8条の規定に基づき下記のとおり報告します。

記

- 1 補助事業名 令和元年度伊予市消防団 団本部運営費補助金
(補助金名)
- 2 交付申請額 金186,000円
- 3 事業完了年月日 令和2年3月31日
- 4 関係書類
 - (1) 事業実績書（様式第7号）
 - (2) 収支決算書（様式第8号）
 - (3) その他市長が必要と認めた書類

令和元年度 伊予市消防団(本部)事業実績書

月	事業	概要	参加者	場所等
4	辞令交付式	・新任幹部と新入団員に辞令交付	副分団長以上	伊予消防署
	新入団員初任教育訓練	・規律訓練、ホース等の取扱い方法指導 ・今年度は各分団長で調整し実施	副分団長以上 新入団員、部長等	双海地区
5	重信川総合水防演習	・水防工法の習得	副団長以上 第3、第4分団	松山市
	消防水利調査	・消防水利及び水利危険箇所の調査並びに補修、清掃	全団員	市内全域
6	土砂災害危険箇所調査	・土砂災害防止月間に伴う危険箇所のパトロール	該当地区分団長等	市内全域
	中予地区女性消防団員体力錬成大会	・中予地区女性消防団員の体力向上	副団長以上 女性消防団員	松前町
7	中山夏祭り花火警戒	・花火打ち上げによる火災警戒協力	中山方面隊	中山地区
	双海夏祭り花火大会警備	・花火打ち上げによる火災警戒協力	双海方面隊	双海地区
	伊予彩まつり警備	・祭礼、海浜等の警備協力	副分団長以上 第3分団部長ほか	本庁地区
9	伊予市消防団秋季訓練	・規律訓練、部隊訓練、訓練礼式の実施	班長以上 女性消防団員	双海地区
10	消防団員指導員研修会	・消防団幹部候補研修	部長以上	愛媛県 消防学校
11	秋季全国火災予防運動	・市内防火パレード(車両)	部長以上 女性消防団員	市内各所
		・一般家庭の防火診断	全団員	市内各所
		・防火広報	班長以上	市内全域
	・合同訓練	全団員	中山地区	
	女性消防団員研修	・中予地区女性消防団員の資質向上と活性化を図る	副団長以上 女性消防団員	久万高原町
12	令和2年伊予市消防出初式に係る各分団訓練	・規律訓練、はしご操法、自動車ポンプ操法等	該当分団	市内各所
	年末特別警戒	・各地区ごとの夜警、一層の火災予防	全団員	市内全域
1	令和2年伊予市消防出初式予習	・各訓練、式典等の予習	全団員	双海地区
	令和2年伊予市消防出初式	・年頭を飾り、分列行進等を披露し、消防功労者等を表彰	全団員	双海地区
	文化財防災訓練	・文化財の保護及び防災意識の高揚	本団・該当分団	本庁地区
2	林野火災防御訓練	・大規模林野火災を想定し消火・中継等の技術の習得及び分団間の連携構築	全分団	中山地区
3	春季全国火災予防運動	・防火広報	班長以上	市内各所
その他	消防機械器具の手入れ	・毎月1回以上各部ごとに実施	全団員	各消防団詰所
	定例幹部会(偶数月第1週)	・本部協議会、各種協議事項打合せ	部長以上	伊予消防署

様式第8号

令和元年度収支決算書

伊予市長 武 智 邦 典 様

令和2年4月1日

団体長名 伊予市消防団本部 団長

下記とおり報告いたします。

(収入の部)

(単位：円)

費目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	付記(説明)
補助金	186,000	186,000	0	市より補助
合計	186,000	186,000	0	

(支出の部)

(単位：円)

費目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	付記(説明)
会議費	176,000	176,000	0	
事務費等	10,000	10,000	0	
合計	186,000	186,000	0	

(収入額) (支出額) (残金)
186,000 - 186,000 = 0円



様式第1号 (第4条関係)

平成31年度愛媛県人権対策協議会伊予市支部運営費補助金交付申請書

平成31年4月1日

伊予市長 武智 邦典 様

伊予市

愛媛県人権対策協議会伊予市支部

支部長



このことについて、愛媛県人権対策協議会伊予市支部運営費補助金交付要綱第4条の規定に基づき、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

1 補助金申請額 6,410,269円

2 添付書類

- (1) 事業計画書
- (2) 収支予算書
- (3) その他市長が必要と認める書類



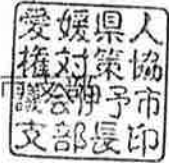
様式第2号 (第6条関係)

令和元年度愛媛県人権対策協議会伊予市支部運営費補助金実績報告書

令和2年3月31日

伊予市長 武智 邦典 様

伊予市
愛媛県人権対策協議会伊予市
支部長



平成31年4月1日付け伊予市指令第1号で補助金交付決定のあった標記について、愛媛県人権対策協議会伊予市支部運営費補助金交付要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

- 1 事業報告書及び収支精算書
別紙のとおり
- 2 市長が必要と認める書類
別紙のとおり
- 3 その他

令和元年度補助金精算額

補助金交付決定額	6,410,269円
概算払受領済額	6,410,269円
精算額	6,350,941円
返還額	59,328円

4 返還の理由

令和元年度人権啓発土曜講座の実施に伴い会場使用料に余剰金が生じたため。

令和2年3月31日

伊予市長 武智 邦典 様

伊予市
愛媛県人権対策協議会伊予市
支部長



令和元年度愛媛県人権対策協議会伊予市支部運営費補助金の還付

記

1 理由

令和元年度「人権啓発土曜講座」実施に伴う会場使用料に余剰金が発生しましたので返金いたします。

2 使用料内訳

令和元年	6月15日	36,670円
〃	6月29日	37,720円
〃	9月14日	32,220円
〃	11月16日	34,062円
	合計	140,672円

3 収支金額

(予算) 200,000円 — (支出) 140,672円

≡ (余剰金) 59,328円

以上

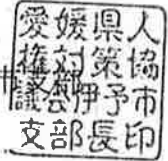
令和2年3月31日

伊予市長 武智 邦典 様

伊予市

愛媛県人権対策協議会伊予市支部

支部長



令和元年度愛媛県人権対策協議会伊予市支部補助金精算書
(人権啓発土曜講座特別事業)

下記のとおり精算しましたので報告いたします。

予算額	200,000円
-----	----------

No.	開催年月日	摘要	金額
1	令和元年6月15日(土)	ウェルピア伊予会場使用料	36,670円
2	令和元年6月29日(土)	ウェルピア伊予会場使用料	37,720円
3	令和元年9月14日(土)	ウェルピア伊予会場使用料	32,220円
4	令和元年11月16日(土)	ウェルピア伊予会場使用料	34,062円
費用合計			140,672円
差引余剰金額			59,328円

備考

支出証拠書類は、別添領収証のとおり。

8309

様式第1号（第5条関係）

伊予市敬老会実施事業費補助金交付申請書

令和元年 8月 19日

伊予市長 武智 邦典 様

住所 伊予市
役職 広報区長
氏名



下記のとおり敬老会を実施したいので、伊予市敬老会実施事業費補助金交付要綱第5条に基づき、補助金の交付を申請します。

記

- 1 補助金申請額 320,000 円
- 2 添付書類
 - (1) 事業計画書及び収支予算書
 - (2) その他市長が必要と認める書類

(別紙)

広報区

※管理コード (225)

事業計画	実施予定年月日	内容
	九月十五日(日)	2. 70歳以上の高齢者 70人に招待し敬老会を開催 ・式典 ・遊藝会(お笑いバンド、カシ踊り他) ・昼食交流会
開催予定場所		

収 支 予 算 書

(収入)

項 目	予 算 額 (円)	備 考
伊予市敬老会実施事業費補助金	320,000	対象者160人×2,000円
計	320,000円	

(支出)

区 分	予算額 (円)	負担区分		備 考
		市 (円)	その他 (円)	
料理代	245,000円	245,000円		20人×3,500円
カーキ	40,000円	40,000円		リース代
飲物代	30,000円	30,000円		飲物
余興費	5,000円	5,000円		余興お礼
計	320,000円	320,000円		

様式第4号 (第7条関係)

伊予市敬老会実施事業実績報告書

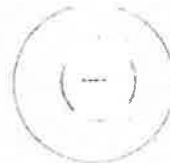
令和元年 9月 20日

伊予市長 武智 邦典 様

住所 伊予市

役職 広報区長

氏名



伊予市敬老会実施事業の実績については、下記のとおり報告します。

記

開催年月日	令和元年 9月 15日	開催場所	
参加者	満75歳以上高齢者: <u>64</u> 人 その他: <u>6</u> 人 合計 <u>70</u> 人		
敬老会事業費区分	金額	説明	
料理代	226,000円	昼食交流会用仕立	
余興券印	27,800円	カラオケ券印	
"	5,000円	余興去来者へのお茶	
飲物代 ボール	25,000円	ボール 場 ()	
"	15,000円	ジュース お茶 ()	
"	2450円	酒、お茶 追加	
photocopy	18,600円	社会会又吹奏会 ()	
セロテープ	90円		
計	320,000円		

(その他必要書類)

- ・領収書 (写し)
- ・敬老会を開催したことが分かる写真
- ・式次第 等



伊予市食生活改善推進協議会助成金交付申請書

令和 元 年 6 月 7 日

伊予市長 武 智 邦 典 様

伊予市
伊予市食生活改善推進協議会
会 長

伊予市食生活改善推進協議会助成金交付要綱第4条の規定に基づき、次の関係書類を添えて申請いたします。

記

- 1 事業計画書
- 2 収支予算書
- 3 伊予市食生活改善推進協議会規約





伊予市食生活改善推進協議会助成金事業完了報告書

令和2年7月30日

伊予市長 武智 邦典 様

伊予市
伊予市食生活改善推進協議会
会 長

令和元年6月20日付け伊予市指令第230号をもって交付決定の通知があった伊予市食生活改善推進協議会助成金について、要綱第7条の規定により、下記のとおり関係書類を添えて報告いたします。

記

- 1 事業実績報告書
- 2 収支決算書

令和元年度 収支決算書

(収入の部)

単位:円

費目	元年度 予算額(A)	決算額 (B)	差引額 (A)-(B)	摘要
会費	250,000	227,000	23,000	年会費 1,000円 × 227名 = 227,000
研修費	400,000	290,000	110,000	1日研修自己負担金 8,000円 × 36名 = 288,000 1日研修キャンセル料 2,000円 × 1名 = 2,000
助成金	50,000	50,000	0	市より活動助成金 50,000
事業費	36,080	37,500	△ 1,420	生涯骨太クッキング 5,000 おやこの食育教室 2,500 生活習慣病予防事業働き世代 5,000 生活習慣病予防事業シニアカフェ 5,000 赤い羽根共同募金配分金 20,000
雑収入	45,893	29,700	16,193	調理材料費自己負担金 17,400 県大会弁当代自己負担金 300円 × 41個 = 12,300
繰越金	15,527	15,527	0	
合計	797,500	649,727	147,773	

(支出の部)

費目	元年度 予算額(A)	決算額 (B)	差引額 (A)-(B)	摘要
報償費	66,500	58,384	8,116	講師お礼 1,634 グループリーダー活動実費弁償費 56,750
旅費	10,000	0	10,000	
研修費	450,000	368,250	81,750	1日研修費 368,250
需用費	115,100	85,746	29,354	生涯骨太クッキング調理材料費 5,000 おやこの食育教室調理材料費 15,430 生活習慣病予防事業働き世代調理材料費 7,720 生活習慣病予防事業シニアカフェ調理材料費 5,000 総会記念品代 14,480 県大会弁当代 600円 × 41個 = 24,600 名誉会員表彰状額縁代 2,090 その他 11,426
通信連絡費	1,000	0	1,000	
使用料	2,400	0	2,400	
負担金	142,500	129,850	12,650	日本食生活協会負担金 550円 × 227名 = 124,850 大政さん救う会年会費 2,000 ボランティア協議会年会費 1,000 社会福祉協議会特別会費 2,000
予備費	10,000	0	10,000	
合計	797,500	642,230	155,270	

収入済額
649,727円

支出済額
642,230円

残額
7,497円
次年度へ繰越

事業効果

- 健康づくりのための「運動」「栄養」「休養」の普及実践に努めた。
- 各地区で調理実習などの講習会を開催し、地域住民の健全な食生活や生活習慣の定着に努めた。
- 長年の活動が認められ、令和元年度愛媛県食生活改善推進連絡協議会会長表彰個人の部を [redacted] が受賞した。
- 平成 30 年度名誉会員（90 歳以上の会員）として [redacted] が表彰された。
- 市の親子ふれあい健康教室等の健康づくり事業に、ボランティアとして協力した。
- 農林水産課の委託で、魚食普及料理講習会を実施し、魚食普及に努めた。
- 市民を対象に、生涯骨太クッキング、シニアカフェを実施し、食生活改善の普及に努めた。
- 世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ教室では、働く世代である 30 代 40 代の市民を対象に減塩とバランス食についての学習会と調理実習を実施し、壮年期からの健康づくりの大切さについて学んでもらった。



農林水産課	課長	課長補佐				担当

様式第1号 (第3条関係)

伊予市双海町漁業協同組合女性部対策事業費補助金交付申請書

平成31年4月2日

伊予市長 武智 邦典 様

住 所 伊予市

名 称 下灘漁協女性部

代表者名 部長



平成31年度において、伊予市双海町漁業協同組合女性部対策事業を実施したいので、伊予市双海町漁業協同組合女性部対策事業費補助金交付要綱第3条により、補助金45,000円を交付されるよう、実施計画書を添えて申請します。

様式第2号 (第3条関係)

伊予市双海町漁業協同組合女性部対策事業実施計画書

1. 事業計画書

年	月	日	事業内容	備考	
平成31	3		役員総代会		
令和 1	5		県漁協女性部連合会 女性部大会 (5/14)		
	7		役員総代会 (ハモ祭りについて)		
	8		下浜盆踊り参加 (8/15)		
	9		鱧まつり (9/7)		
	10		役員総代会 (公民館まつり)		
	11		下灘地区公民館祭り (11/3)		
			えひめまつやま産業まつり	三役参加	
	12		役員総代忘年会		
	2	1		新旧合同役員総代会	
		3		第63回女性部総会	
		● 古紙回収	3/12(火)6/11(火)9/10(火)12/3(火)	年4回	
		● 海岸清掃	4/7(火) 6/4(火)8/3(土) 10/8(火)12/7(土)2/1(土)	年6回	

様式第3号（第3条関係）

伊予市双海町漁業協同組合女性部対策事業実施計画書

1. 事業計画

豊田漁港内や周辺及び海岸の清掃活動や古紙回収を実施し、漁村の美化整備を推進する。また伊予市内外のイベントに参加し、加工販売所により地元水産物を販売し、魚食普及活動を実施する。またこれらの活動を通して、後継者・地域の方々との交流をもち、充実した活動として取り組みたい。

2. 収支予算

(1) 収入の部

(円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
繰越金	96,158	63,726	32,432	前年度繰越金
県助成金	55,000	55,000	0	県漁連助成金
市助成金	45,000	45,000	0	伊予市助成金
漁協助成金	100,000	100,000	0	下灘漁協助成金
会費	104,000	110,000	△ 6,000	2000円×52名
手数料	150,000	170,000	△ 20,000	海岸清掃・古紙回収等
売上金	50,000	70,000	△ 20,000	イベント、加工所販売
雑入	0	0	0	
合 計	600,158	613,726	△ 13,568	

(2) 支出の部

(円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
役員報酬	190,000	190,000	0	役員報酬
研修費	100,000	100,000	0	観光協会会費等
会議費	110,000	110,000	0	総会、役員総代会、会員交流会等
活動費	120,000	120,000	0	夏祭り、公民館祭り、納涼祭等
雑費	30,000	30,000	0	基金・女性部手帳等
予備費	50,158	63,726	△ 13,568	備品・事務用品等
基金積立	0	0	0	
合 計	600,158	613,726	△ 13,568	

1. 事業報告

豊田漁港内や周辺地域(海岸含む)の清掃活動や古紙回収を実施し、漁村の環境が保全された。また、後継者の協力もあり、今後も地域ぐるみの活動として行いたい。
また伊予市内外のイベントに参加し、地元水産物を加工販売し、魚食普及活動を実施した。

2. 収支決算

(1) 収入の部

区 分	本年度精算額	本年度予算額	比較増減	備考
繰越金	96,158	96,158	0	前年度繰越金
組助成金 県助成金	55,000	55,000	0	県漁連助成金
市助成金	45,000	45,000	0	伊予市助成金
組合助成金	121,560	100,000	21,560	下灘漁協助成金
会費	104,000	104,000	0	2000円×52名
手数料	109,900	150,000	-40,100	海岸清掃,古紙回収等
売上金 雑入	135,970 0	50,000 0	85,970 0	イベント加工販売
合計	667,588	600,158	67,430	

(2) 支出の部

区 分	本年度精算額	本年度予算額	比較増減	備考
役員報酬	190,000	190,000	0	役員報酬
研修費 A	102,820	100,000	△ 2,820	観光協会会費等
会議費 B	105,751	110,000	4,249	総会、役員総代会、会員交流会等
活動費 C	129,995	120,000	△ 9,995	夏祭り、公民館祭り、納涼祭
雑費 D	47,440	30,000	-17,440	募金、女性部手帳等
予備費	0	50,158	50,158	
基金積立	0	0	0	
合計	576,006	600,158	24,152	

収入合計 667,588 - 支出合計 576,006 = 次年度繰越金 91,582 (円)

3. 事業完了日 令和 2 年 3 月 31 日

伊予市双海町漁業協同組合女性部対策事業実施報告書

1.事業報告書

年	月	日	事業内容	備考
H31	2	23	第62回漁協女性部総会	
	3	5	漁村女性地域活性化支援事業研修会	
R1		12	役員・総代会	
		14	伊予市観光協会臨時理事会	
		20	業務報告書提出	
	5	14	第60回愛媛県女性部大会	
	6	4	松山地区漁協女性部ブロック協議会通常総会	
		12	ふたみ女性の集い 資源ごみ回収	
	7	11	第64回通常総会の開催について	
			〃 第15回下灘公民館祭りの開催について	
	8	20	役員会	
		23	ハモ祭り準備(8/23,24,31,9/3,5,6)	
	9	7	ハモ祭り当日	
		14	海・人・くらしシンポジウム2019in	
	10	3	ふたみ女性の集い研修会	
		9	ハモ祭り反省会	
	11	3	公民館祭り(11/2準備・11/3当日)	
		8	愛媛県漁業技術及び経営研究発表大会	
		16,17	えひめ・まつやま産業まつり	
	12	3 忘年会		
	11	双海町 古紙回収		
R2	1	11	新旧役員総代会	
		19	役員新総代会	
		27	役員会	
	2	3	役員会	
		4	臨時総会	
	3	第63回漁協女性部総会		
			海岸清掃(4/6・6/4・8/3・10/9・12/7・2/1)	年6回
			古紙回収(3/12・6/11・9/10・12/3)	年4回



農 林 水 産 課	課長	課長補佐				担当

様式第1号 (第3条関係)

伊予市双海町漁業後継者対策事業費補助金交付申請書

平成31年 4月 3日

伊予市長 武智 邦典 様

住 所 伊予市

名 称 上灘青年漁業者協議会

代表者名 会長

印

平成31年度において、伊予市双海町漁業後継者対策事業を実施したいので、伊予市双海町漁業後継者対策事業費補助金交付要綱第3条により、補助金180,000円を交付されるよう、実施計画書を添えて申請します。

様式第3号（第3条関係）

伊予市双海町漁業後継者対策事業実施計画書

1. 事業計画書

地域で開催されるイベント等に積極的に参加し、活魚及びに鮮魚の販売を実施し、魚食活動を行う。また、漁協及び周辺の清掃を定期的に行い環境美化に努める。また、漁業技術の向上を図るため他県の先進事業視察等を行い、本地区での漁業経営の強化を図る。

2. 収支予算

(1) 収入の部 (円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
前年度繰越金	249,764	118,378	131,386	
会費	20,000	20,000	0	1,000円×20名
市補助金	180,000	180,000	0	
組合助成金	0	0	0	
その他助成金	0	0	0	
売上金	100,000	100,000	0	イベント参加
負担金	0	0	0	
雑入	0	4	△ 4	
合 計	549,764	418,382	131,382	

(2) 支出の部 (円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
視察研修費	200,000	300,000	△ 100,000	
会長報酬	0	0	0	
会議費	20,000	20,000	0	
事業費	200,000	200,000	0	青年協会費、イベント費用、港内清掃費
雑 費	20,000	20,000	0	
予備費	109,764	248,013	△ 138,249	
合 計	549,764	788,013	△ 238,249	

様式第2号（第3条関係）

伊予市双海町漁業後継者対策事業実施計画書

1. 事業計画書

年	月	日	事業内容	備考
31	4		役員会 清掃活動	上灘漁協 上灘漁港周辺
		6	ほたる祭り参加	翠小学校
	7		役員会 清掃活動	上灘漁協 上灘漁港周辺
			双海の夏祭り参加	シーサイド公園
			しらす祭り参加	シーサイド公園
			トライアスロン参加	シーサイド公園
	9		夕焼けプラットホームコンサート参加	JR下灘駅
	10		役員会	上灘漁協
	11		上灘地区公民館祭り 臨時総会（役員改選）	双海地域事務所 上灘漁協
			役員会	上灘漁協
	12		清掃活動	上灘漁港周辺
	32	1		金刀比羅神社参拝 初春水仙祭り参加
2			清掃活動	上灘漁港周辺
3			役員会 視察研修旅行	上灘漁協 未定



農 林 水 産 課	課長	課長補佐				担当
	()	()				()

様式第5号 (第6条関係)

平成 31 年度伊予市双海町漁業後継者対策事業実績報告書

令和 2 年 3 月 30 日

伊予市長 武智 邦典 様

住 所 伊予市

名 称 上灘青年漁業者協議会

代表者名 会長



平成 31 年 4 月 3 日付け伊予市指令第 66 号で補助金交付決定の通知があった
伊予市双海町漁協後継者対策事業の実績について、同補助金交付要綱第 6 条の
規定により報告します。

様式第5号（第6条関係）

平成31年度 上灘漁業後継者対策事業実績報告書

1. 実績報告書

年間を通して地域で開催されるイベント等に積極的に参加し、活魚並びに鮮魚の販売を実施し、漁食普及活動を行った。

2. 収支決算

(1) 収入の部

(円)

区 分	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
前年度繰越金	249,764	249,764	0	
会費	20,000	20,000	0	1,000円×20名
市補助金	180,000	180,000	0	
組合助成金	0	30,000	30,000	
その他助成金	0	0	0	
売上金	100,000	56,600	△ 43,400	
負担金	0	0	0	
雑入	0	2	2	貯金利息
合 計	549,764	536,366	△ 13,398	

(2) 支出の部

(円)

区 分	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
視察研修費	200,000	0	200,000	
役員報酬	0	0	0	会長、副会長2名
会議費	20,000	0	20,000	
事業費	200,000	99,701	100,299	青年協、観光協会会費 チャリティー募金 資材代 イベント費用 港内清掃費
雑 費	20,000	15,000	5,000	倉庫使用料
予備費	109,764	0	109,764	
合 計	549,764	114,701	435,063	

収入合計	536,366円
支出合計	114,701円
次年度繰越金	421,665円

3. 事業完了日 令和2年3月30日

平成31年度上灘漁業後継者事業実活動報告書

年	月	日	事業内容	備考
31	4	4	役員会	
	6	1	ほたる祭り 参加	
	8	3.4	トライアスロン 参加	
	9	7	夕焼けプラットホームコンサート参加	
	10	22	上灘漁協及び周辺清掃	
	11	10	上灘地区公民館祭り 参加	
	2	10	役員会	
	2	3	30	定期総会 (H31年度決算、事業報告)



農 林 水 産 課	課長	課長補佐				担当

様式第1号 (第3条関係)

伊予市双海町漁業後継者対策事業費補助金交付申請書

平成31年4月2日

伊予市長 武智 邦典 様

住 所 伊予市

名 称 下灘漁業青年協議会

代表者名 会長



平成31年度において、伊予市双海町漁業後継者対策事業を実施したいので、伊予市双海町漁業後継者対策事業費補助金交付要綱第3条により、補助金180,000円を交付されるよう、実施計画書を添えて申請します。

様式第2号 (第3条関係)

伊予市双海町漁業後継者対策事業実施計画書

1. 事業計画書

	年	月	日	事業内容	備考
平成	31	4	6	漁港清掃	
		4		自主研実施開始	
令和	1	6		漁港清掃	
		7		愛媛県青年漁業者連絡協議会総会出席	
				ふたみの夏まつり出店	
		8		漁港清掃	
		9		下灘ハモ祭り出店	
				プラットホームコンサート参加	
		10		漁港清掃	
		11		県外視察研修	
		12		漁港清掃	
令和	2	3		総会	

様式第3号 (第3条関係)

伊予市双海町漁業後継者対策事業実施計画書

1. 事業計画書

漁業技術の向上を図るため、県や漁連が開催する研修会等への積極的な参加、視察研修等による先進地の経営技術を学び、本地区の漁業魚価経営の強化を図る。また、年間を通じて開催されるイベント等で活魚及び鮮魚の販売を実施し、魚食普及活動を行う。

2. 収支予算

(1) 収入の部

(円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
前年度繰越金	176,892	3,342	173,550	
会費	42,000	42,000	0	3,000×14
市補助金	180,000	180,000	0	
組合助成金	280,000	0	280,000	
その他助成金	60,000	30,000	30,000	県漁連
売上金	100,000	100,000	0	ハモ祭り
負担金	420,000	0	420,000	県外視察個人負担
雑入		3	△ 3	利息等
合 計	1,258,892	355,345	903,547	

(2) 支出の部

(円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
視察研修費	1,100,000	200,000	900,000	県外視察研修費
会長報酬	0	0	0	
会議費	20,000	20,000	0	県漁連総会参加費用等
事業費	130,000	125,345	4,655	鱧まつり等
雑 費	8,892	10,000	△ 1,108	
合 計	1,258,892	355,345	903,547	

←1回/2年
今年に実施の年。

様式第5号(第6条関係)



農 林 水 産 課	課長	課長補佐				担当

令和元年度伊予市双海町漁業後継者対策事業実績報告書

令和2年 3 月 31日

伊予市長 武智 邦典 様

住所 伊予市双海町

名称 下灘漁業青年協議会

代表者名 会長

平成31年4月2日付け伊予市指令第107号で補助金交付決定の通知があった伊予市双海町漁協後継者対策事業の実績について、同補助金交付要綱第6条の規定により報告します。

様式第5号（第6条関係）

令和元年度伊予市双海町漁業後継者対策事業実績報告書

1. 実績報告書

漁業技術の向上を図るため、県や漁連が開催する研修会等への積極的な参加等により先進地の経営技術を学び、本地区の漁業漁価経営の強化を図った。また、年間を通じて開催されるイベント等で活魚及び鮮魚の販売を実施し、魚食普及活動を行った。

2. 収支決算

(1) 収入の部

(円)

区 分	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
前年度繰越金	176,892	176,892	0	
会費	42,000	36,000	△ 6,000	3,000円×12名
市補助金	180,000	180,000	0	
組合助成金	280,000	428,000	148,000	組合役員旅費含む
その他助成金	60,000	98,000	38,000	伊予灘振興協会(1,2年度分)清掃助成金
売上金	100,000	129,600	29,600	鯉祭り、プラットフォーム売上げ
負担金	420,000	410,000	△ 10,000	県外視察個人負担
雑入	0	2	2	利息
合 計	1,258,892	1,458,494	199,602	

(2) 支出の部

(円)

区 分	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
視察研修費	1,100,000	1,238,000	△ 138,000	
会長報酬	0	0	0	
会議費	20,000	19,999	1	総会飲み物代等
事業費	130,000	140,055	△ 10,055	鯉祭り経費等
雑 費	8,892	22,749	△ 13,857	観光協会会費等
合 計	1,258,892	1,420,803	△ 161,911	

収入合計 1,458,494円

支出合計 1,420,803円

次年度繰越金 37,691円

3. 事業完了日 令和2年3月31日

年	月	日	事業内容
31	4	6	漁港清掃 (4/6, 6/4, 8/3, 10/8, 12/7, H31. 2/1) 年6回
1	7	2	愛媛県青年漁業者連絡協議会総会出席
	7	10	自主研修実施 (7/10, 7/13, 8/27, 9/13, 10/1, 10/31)
	8	31	プラットフォームコンサート前下灘駅清掃
	9	7	第11回下灘鯉祭り出店
	"		第34回夕焼けプラットフォームコンサート参加
	10	8	県青年漁業者連絡協議会出前事業 (宇和島市遊子小学校)
	11	2~4	県外視察研修 (岡山県下津井地区漁連ほか)
2	3	10	総会実施



農 林 水 産 課	課長	課長補佐				担当

様式第1号（第3条関係）

平成31年度

2019年度伊予市水産漁業振興事業補助金交付申請書

平成31年4月15日

伊予市長
武智 邦典 様

（事業実施主体）

住 所 愛媛県伊予市
団 体 名 伊予漁業協同組合
代表者名 代表理事組合長



平成31年度

2019年度伊予市水産漁業振興事業を次のとおり実施したいので、伊予市水産漁業振興事業補助金交付要綱第3条の規定により、補助金¥2,300,000円を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

1 事業の目的

伊予漁業協同組合の組織及び運営基盤の強化充実と漁業者の将来にわたる生活環境の安定向上のため、伊予市水産漁業振興事業の積極的な活用実施を行うことにより、総合的に伊予灘海域漁業の改善発達を図るものとする。

2 事業計画

事業名	事業の内容（研修会名等 具体的に明記）	事業実施予定場所	事業実施予定日時	事業参加予定人数	備考
1 漁村開発奨励事業 （魚食普及事業含む）	漁協系統研修会等 女性・青年部交流会等 地域行事参加（文化祭、 敬老会等） 料理講習会等	水産会館、 伊予漁協外 さざなみ館外	4月～R2年3月 4月～R2年3月 4月～R2年3月	40名 40名 55名	
2 漁業技術導入事業	先進地視察研修事業 稚魚介放流事業	県内外 地先海岸、伊予灘	4月～R2年3月 4月～R2年3月	10名 40名	ヒラメ、クルマエビ キジハタ、トラフグ
3 漁場整備事業	一斉清掃 廃棄物処理	伊予市地先、 伊予灘海域	4月～R2年3月	140名	3回実施予定 周年回収
4 海岸灯維持管理事業	海岸灯維持管理等	漁業組合周辺外	4月～R2年3月		

3 経費の配分及び負担区分

区分	事業費 (A) + (B) + (C) 円	負担区分			備考
		補助金 (A) 円	漁協負担 (B) 円	その他 (C) 円	
1 漁村開発奨励事業	1,250,000	625,000	625,000	0	
2 漁業技術導入事業	1,550,000	775,000	775,000	0	
3 漁場整備事業	1,600,000	800,000	800,000	0	
4 海岸灯維持管理事業	200,000	100,000	100,000	0	
計	4,600,000	2,300,000	2,300,000	0	



農 林 水 産 課	課長	課長補佐				担当

様式第4号(第6条関係)

平成31年度伊予市水産漁業振興事業実績報告書

2020年 3月31日

伊予市長 武智邦典 様

(事業実施主体)

住 所 愛媛県伊予市
団 体 名 伊予漁業協同組合
代表者名 代表理事組合長



平成31年 4月15日付け伊予市指令第525号で補助金交付決定の通知があった平成31年度伊予市水産漁業振興事業の実績について、伊予市水産漁業振興事業補助金交付要綱第6条の規定により、関係書類を添えて報告いたします。

1 事業の成果

閉鎖的海域の瀬戸内海において、大きな環境変化は広域海域に比べて水産資源への悪影響が多であり、これらを最小限に止めるためにも、海洋資源の保護・増殖に注進することがもとめられている。加えて、この漁業振興事業は漁業の経営環境や生活環境の安定向上に貢献し、地域の活性化に寄与し、伊予市の水産業の維持発展に大きく貢献している。

本事業の活用によって、地域の重要な栄養源供給産業として漁業を守り、地域経済の維持発展に努めて行きたい。

2 事業実績

事業名	事業の内容	事業実施場所	事業実施日時	事業参加人数	備考
1 漁村開発奨励事業 (魚食普及事業含む)	漁協系統研修会等 女性・青年部交流会等 地域事業参加(文化祭等) 料理講習会等	内訳書に記載	内訳書に記載	内訳書に記載	
2 漁業技術導入事業	先進地視察研修事業 稚魚介放流事業	内訳書に記載	内訳書に記載	内訳書に記載	
3 漁場整備事業	海面・海底・海岸清掃 廃棄物処理	内訳書に記載	内訳書に記載	内訳書に記載	
4 海岸灯維持管理事業	海岸灯維持管理等	内訳書に記載	内訳書に記載	内訳書に記載	

3 経費の配分及び負担区分

区分	事業費 (A) + (B) + (C) 円	負担区分			備考
		補助金 (A) 円	漁協負担 (B) 円	その他 (C) 円	
1 漁村開発奨励事業	1,490,010	625,000	865,010	0	
2 漁業技術導入事業	1,497,000	775,000	722,000	0	
3 漁場整備事業	1,834,015	800,000	1,034,015	0	
4 海岸灯維持管理事業	227,645	100,000	127,645	0	
計	5,048,670	2,300,000	2,748,670	0	

様式第1号 (第4条関係)



平成31年4月1日

伊予市長 武 智 邦 典 様

所在地 伊予市
名 称 伊予中山ホテル保存会
代表者氏名 会 長



伊予市はたる保護活動費補助金交付申請書

平成31年度において次のとおり補助事業を実施したいので、補助金を交付されるよう伊予市はたる保護活動費補助金交付要綱第4条の規定により関係書類を添えて申請します。

1 補助申請額	80,000円
2 事業名	伊予中山ホテル保存会運営事業
3 事業の目的	伊予市中山町内河川に棲むホテルの保護及び養殖を行い、自然環境の保護及び河川環境の保全に努めるとともに、伊予市中山町のホテルをアピールし、観光推進に努めることを目的とする。

4 事業の内容	別紙計画書のとおり
5 着手・完了 予定年月日	着手日 平成31年 4月 1日 完了日 平成32年 3月31日
6 事業の効果	<p>伊予市中山町内のホタルの保護及び養殖を行うことにより、中山全域のホタルの減少を防ぎ、自然環境の保護及び河川環境の保全に努める。なお、河川清掃などの美化活動や市主催のイベント等にも積極的に参加し、観光推進、地域振興に努めるものとする。</p>
7 添付書類	(1) 収支予算書 (2) その他参考資料
8 備考	会員数 5名

様式第2号（第4条関係）

収 支 予 算 書

1 収入の部 (円)

区 分	予 算 額	摘 要
補 助 金	80,000	市補助金
会 費	15,000	会員年会費
雑 収 入	105	利息等
繰 越 金	31,895	前年度繰越金
合 計	127,000	

2 支 出

区 分	予 算 額	摘 要
会 議 費	6,000	総会・会議費（お茶代）
養 殖 費	87,000	資材、消耗品等
役 務 費	10,000	電話代等
燃 料 費	10,000	ガソリン代
旅 費	10,000	高速道路代
予 備 費	4,000	
合 計	127,000	



様式第4号（第9条関係）

令和2年3月31日

伊予市長 武智邦典様

所在地 伊予市
名称 伊予中山ホテル保存会
代表者氏名 会長



伊予市ほたる保護活動費補助事業実績報告書

平成31年4月1日付け伊予市指令39号により補助金等の交付決定を受けた補助事業等について、次のとおり伊予市ほたる保護活動費補助金交付要綱第9条第1項第1号の規定により関係書類を添えて報告します。

1 補助金等の額	80,000円
2 事業名	伊予中山ホテル保存会運営事業
3 着手・完了年月日	着手日 平成31年4月1日 完了日 令和2年3月31日
4 添付書類	(1) 収支決算書 (2) その他参考資料
5 備考	

令和元年度伊予中山ホタル保存会活動事業報告書

月	事業名	場所	対象人数	備考
4	河川現地視察 カワニナの採取	中山川外	6	
5	ホタルまつり打合せ会 カワニナの放流 養殖準備作業 ホタル生育調査	地域事務所 中山川外 宅 中山川外	1 5 1 9	
6	ホタル観賞打合せ ホタル観賞教室 花の森ホテルホタル観賞教室 ホタル生育現地調査 ホタル保護パトロール ホタルの卵ふ化作業	宅 町内 町内 中山川外 中山川外 宅	6 6 6 6	日曜日実施 6回実施
7	ホタル幼虫放流打合せ ホタルの放流 永木地区 佐礼谷地区 カワニナ捕獲	宅 中山川外 中山川外 中山川	4 4 6	
9～12	ホタル養殖 幼虫生育状況調査	宅 中山川外		
11	ホタル勉強会	中山小学校	3	
12	ホタル幼虫最終放流 総会・新年度活動計画	中山川外 花の森ホテル	15	
1～3	ホタル養殖準備	宅		
年間	<ul style="list-style-type: none"> ・県内外におけるホタルの養殖指導等 ・他市町等団体の視察受け入れ ・各報道・マスコミ等の対応 ・河川清掃及びホタル保護活動 			

様式第5号 (第9条関係)

収 支 決 算 書

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増減額	摘 要
補 助 金	80,000	80,000	0	市補助金
会 費	15,000	18,000	3,000	令和元年度会費
雑 収 入	105	0	△105	利息
繰 越 金	31,895	31,895	0	前年度繰越金
合 計	127,000	129,895	2,895	

2 支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増減額	摘 要
会 議 費	6,000	6,000	0	観光協会会費
養 殖 費	87,000	83,600	△3,400	資材、消耗品費
役 務 費	10,000	7,110	△2,890	電話代、保険代等
燃 料 費	10,000	20,000	10,000	ガソリン代
旅 費	10,000	0	△10,000	高速道路代
予 備 費	4,000	0	△4,000	
合 計	127,000	116,710	△10,290	

収入合計から支出合計を差し引いた、13,185円は令和2年度へ繰越すものとする。



様式第1号 (第4条関係)

平成31年4月 / 日

伊予市長 武智邦典 様

所在地 伊予市

名称 双海町翠地区ほたる保存会

代表者氏名 会長



伊予市ほたる保護活動費補助金交付申請書

平成31年度において次のとおり補助事業を実施したいので、補助金を交付されるよう伊予市ほたる保護活動費補助金交付要綱第4条の規定により関係書類を添えて申請します。

1 補助申請額	80,000円
2 事業名	双海町翠地区ほたる保存会運営事業
3 事業の目的	伊予市双海町内に棲むホタルの保護及び養殖を行い、自然環境の保護及び河川環境の保全に努めるとともに、伊予市双海町のホタルをアピールし、観光推進に努めることを目的とする。

4 事業の内容	別紙計画書のとおり
5 着手・完了 予定年月日	着手日 平成31年 4月 / 日 完了日 令和 2年 3月31日
6 事業の効果	伊予市双海町内のホタルの保護及び養殖を行うことにより、双海町全域のホタルの減少を防ぎ、自然環境の保護及び河川環境の保全に努める。なお、河川清掃の美化活動や市主催のイベントにも積極的に参加し、観光推進、地域振興に努めるものとする。
7 添付書類	(1) 収支予算書 (2) その他参考書類
8 備考	会員数25名

平成31年度 翠地区ほたる保存会活動事業計画

月	事業名	備考
4	河川現地視察 川ニナ等生育現地調査 総会	4月24日
5	ほたる祭り役員打合せ会 ほたる生育調査 ほたる祭り役員打合せ会 ほたる祭りのぼり設置 ほたる保護パトロール	5月24日
6	「ほたるの里ふたみ」ほたる祭り準備 「ほたるの里ふたみ」ほたる祭り 「ほたるの里ふたみ」ほたる祭り片づけ ほたる生育現地調査 ほたる保護パトロール ほたる祭り反省会 河川清掃	6月1日
10	ほたる養殖場草刈り	
2	ほたる養殖場借地料支払	
3	ほたる養殖場側溝等一部撤去	
年間	他市町村ほたるの養殖指導等 河川清掃及びほたる保護活動	

平成31年度 収支予算

1. 収入の部

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
繰越金	47,035	46,667	368	
補助金	80,000	80,000	0	
会 費	12,000	12,000	0	500円×24人
雑収入	40,965	41,333	△ 368	反省会会費、寄付他
合 計	180,000	180,000	0	

2. 支出の部

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
報償費	8,000	8,000	0	公民館ガードレール磨き
会議費	50,000	50,000	0	反省会費用
消耗品費	10,000	10,000	0	事務用消耗品
役務費	5,000	5,000	0	切手代
委託料	93,000	93,000	0	養殖場草刈委託 17,000円 養殖場側溝等一部撤去 76,000円
借上料	13,000	13,000	0	養殖場借上料
予備費	1,000	1,000	0	
合 計	180,000	180,000	0	



様式第4号(第9条関係)

令和2年3月31日

伊予市長 武智邦典様

所在地 伊予市
名称 双海町翠地区ほたる保存会
代表者名 会長



伊予市ほたる保護活動費補助事業実績報告書

平成31年4月1日付け伊予市指令第83号により、補助金等の交付決定を受けた補助事業等について、次のとおり伊予市ほたる保護活動費補助金交付要綱第9条第1項第1号の規定により関係書類を添えて報告します。

1 補助金等の額	80,000円 /
2 事業名	双海町翠地区ほたる保存会運営事業
3 着手・完了年月日	着手日 平成31年4月1日～ 完了日 令和2年3月31日
4 添付書類	(1)収支決算書 (2)その他参考資料
5 備考	

令和元年度 収支決算書

1. 収入の部

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	比較増減	備 考
繰越金	47,035	47,035	0	
補助金	80,000	80,000	0	
会 費	12,000	9,500	△ 2,500	500円×19人
雑収入	40,965	230,000	189,035	反省会会費2,000円×15人 預金利子0円 三浦保環境賞 副賞200,000円
合 計	180,000	366,535	186,535	

2. 支出の部

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	比較増減	備 考
報償費	8,000	7,200	△ 800	ガードレール磨き お茶代
会議費	50,000	44,190	△ 5,810	反省会費用
消耗品費	10,000	69	△ 9,931	ほたる祭り会議資料印刷 費補填
役務費	5,000	2,520	△ 2,480	切手代
委託料	93,000	70,940	△ 22,060	養殖場草刈り 16,940 養殖場側溝等一部撤去 54,000
借上料	13,000	12,670	△ 330	養殖場借上料・翠小学校使用料
予備費	1,000	0	△ 1,000	
合 計	180,000	137,589	△ 42,411	

収入合計 - 支出合計 = 次年度繰越金
 366,535 / 137,589 / 228,946

繰越金理由書

双海町翠地区ほたる保存会は、令和2年2月に受賞した三浦保環境賞を受賞し、その賞金を下記の理由により次年度事業に活用したいため、令和2年度への繰越金（¥228,946-）が必要である。

記

(理由)

- 1 ほたる祭りののぼりが長年の使用により傷んで使えなくなっているものが多いため、今後、計画的に購入していく予定である。
- 2 以前、ほたる保護活動のために土地を借りて養殖場としていたが、養殖をやめたことにより地権者に返還するために側溝等の撤去作業を毎年予算の範囲で可能な限り進めている。

(内訳)

- | | |
|----------------|-----------|
| 1 ほたる祭り用のぼり購入費 | ¥160,000- |
| 2 養殖場速攻撤去費 | ¥100,000- |

必要額合計 ¥260,000-

令和元年度 翠地区ほたる保存会活動事業報告

月	事業名	備考
4	河川現地視察 川ニナ等生育現地調査 総会	4月24日
5	ほたる祭り役員打合せ会 ほたる生育調査 ほたる祭り役員打合せ会 ほたる祭りのぼり設置 ほたる保護パトロール	5月24日
6	「ほたるの里ふたみ」ほたる祭り準備 「ほたるの里ふたみ」ほたる祭り 「ほたるの里ふたみ」ほたる祭り片づけ ほたる生育現地調査 ほたる保護パトロール ほたる祭り反省会 河川清掃 あいテレビ取材対応	5月31日 6月1日 6月2日 6月14日
7	翠小学校環境教育授業(水車小屋清掃) 川ニナ集め及び放流	
9	翠小学校環境教育授業(カワニナ養殖)	
10	ほたる養殖場草刈り	
2	翠小学校エコフロー事業報告会 三浦保環境賞 授賞式 ほたる養殖場借地料支払	2月9日 2月14日
3	ほたる養殖場側溝等一部撤去	
年間	他市町村ほたるの養殖指導等 河川清掃及びほたる保護活動	

様式第6号 (第8条関係)

事業実施報告書

下吾川獅子舞保存会

事業名	実施時期	実施場所	活動内容	事業効果
令和元年度伝統 芸能保存活動事 業(下吾川獅子 舞保存会)	8月1日～ 8月3日	長田製麺所駐車場	下吾川夏祭りに向けての稽古	下吾川夏祭りに向けての稽古を行い演技力の向上を図った。
	8月4日	国道56号線高架橋下	下吾川夏祭り	下吾川地区の一大イベントとしての中心的な役割の中で獅子舞を披露し、後継者の育成を図ることができた。
	9月2日 ～10月10日 土曜日及び日曜日除く	長田製麺所駐車場	秋祭りに向けての稽古	伊予市の秋祭りに向けての稽古を行い演技力の向上を図った。
	10月12日 ～ 10月13日	伊予市下吾川 伊予市米湊 伊予市灘町	伊予市秋祭り	秋祭りに獅子舞を実施することで、住民の皆様様に伝統芸能を通じた地域活動の大切さをアピールすることができた。
	11月3日	伊予市米湊 IYO夢みらい館	いよし市民総合文化祭	市民の皆様様に伝統芸能を通じた地域活動の大切さをアピールすることができた。

様式第7号（第8条関係）

収 支 決 算 書

1 収入の部

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
繰越金	48,275円	48,275円	前年度繰越金
市補助金	25,600円	25,600円	伊予市伝統芸能保存団体 活動補助金
補助金	100,000円	100,000円	大字下吾川より
助成金	600,000円	600,000円	明治安田生命クオリティオブ ライフ文化財団より
事業収入	300,000円	351,000円	ご祝儀（寄附金）
合 計	1,073,875円	1,124,875円	

2 支出の部

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
文化協会費	2,500円	2,500円	伊予市文化協会費
事業費	140,000円	165,266円	昼食代・夕食代・ガソリン代
報償費	120,000円	111,500円	子供祝儀・獅子祝儀
消耗品費	20,000円	5,540円	写真・ビデオ・郵券代
修繕費	20,000円	0円	
備品購入費	690,000円	690,000円	太鼓購入
借料	80,000円	66,000円	バス・乗用車借り上げ料
次年度繰越	1,375円	84,069円	令和2年度へ繰越
合 計	1,073,875円	1,124,875円	

様式第6号 (第8条関係)

事業実施報告書

事業名	実施時期	実施場所	活動内容	事業効果
令和元年度伝統芸能保存活動事業(永木獅子舞保存会)	8月17日	ふくあひ館	令和元年度奥施打拾七	
	9月8日	"	令和元年度子芸役打拾七	
	9月20日	"	初顔合七	
	9月24日～	"	総練習 (19:30～22:00)	
	10月16日	"	"	
	10月17日	"	衣裳合七、総練習	
	10月18日	"	総練習	
	10月19日	"	道具準備	
	10月24日	三島神社	秋祭獅子舞披露奉納	

様式第7号 (第8条関係)

収 支 決 算 書

1 収入の部

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
繰越金	0 円	0 円	前年度繰越金
市補助金	85,500 円	85,500 円	伊予市伝統芸能保存団体活動補助金
御花(寄付金)	54,500 50,000 円	64,500 円	
謝礼(寄付金)	0 円	20,000 円	
合 計	135,500 円	140,000 170,000 円	

2 支出の部

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
事業費	30,000 円	30,000 円	会議費
消耗品費	20,000 円	28,000 円	おしり購入
食糧費	30,000 円	31,130 円	3役員当り
修繕費	30,000 円	33,000 円	711-222 他
備品購入費	20,000 円	20,000 円	備品購入代
雑費	500 円	2,287 円	切手代、保存年入代
交通費	5,000 円	5,000 円	3長老送車代
合 計	135,500 円	140,000 170,000 円	

永木獅子舞保存会

様式第6号 (第8条関係)

事業実施報告書

事業名	実施時期	実施場所	活動内容	事業効果
令和元年度伝統芸能保存活動事業(西谷獅子舞保存会)	R.元年9月14日	西谷集会所	役員会	大平神社参拝とぐんたい獅子舞とS.60年に復造しました。
	R.元年10月22日~10月22日	" "	地蔵祭(月・水・金)週3回	現在では上濃地区の地方祭や公民館祭と祝慶しています。
	R.元年10月23日	上濃地区	地蔵祭(10ヶ所)祝慶	さるは園見まつ会は他学年狩人は、4年生が演じています。
	R.元年11月3日	150みらい館	伊予市民文化祭	伊予市及び各団体から依頼がこれば祝慶しています。
	R.元年11月10日	トレニツカニ	上濃地区公民館祭	非都市獅子舞と獅子踊りによる市民の皆様に喜ばれ深く理解しているといっております。
	R.2年9月8日	西谷集会所	監査会	子供達の育成にも役立てていると思っております。

様式第7号 (第8条関係)

収 支 決 算 書

1 収入の部

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
繰越金	307,656 円	307,656 円	前年度繰越金
市補助金	90,000 円	85,500 円	伊予市伝統芸能保存団体活動補助金
謝礼金	26,500 円	26,500 円	文化協会 6,500 円 市民文化祭 5,000 円 15,000 円
徳利料	13,400 円	13,400 円	地方祭 (109円)
雑収入	4 円	2 円	預金利息
合 計	558,160 円	553,658 円	

2 支出の部

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
車賃(練習時)	70,000 円	76,017 円	了代酒類 お返し
地方祭、市民文化祭 公民館祭	60,000 円	81,284 円	1133円
謝礼金	42,000 円	63,000 円	了代謝礼金 (7,000×9)
負担金	3,250 円	3,250 円	文化協会費
備品費	50,000 円	34,060 円	幟、足袋等
消耗品費	50,000 円	83,926 円	27-27式香典棒能
次年度繰越金	282,910 円	262,321 円	次年度へ繰越
	円	円	
合 計	558,160 円	553,658 円	

両谷獅子舞保存会

様式第6号（8条関係）

事業実施報告書

事業名	実施時期	実施場所	活動内容	事業効果	
野中万才伝承	6月9日	野中集会所	練習	演技披露により中山 地域住民への野中万 才の認知、啓蒙が図 れ郷土芸能の育成保 存 につながった。	
	7月14日	野中集会所	練習		
	9月16日	野中改善センター	野中敬老会出演		
	10月20日	飲食店	総会		

様式第7号（第8条関係）

収 支 決 算 書

1 収入の部

区 分	決 算 額	備 考
繰 越 金	84,867円	前年度繰越金
市 補 助 金	57,700	伊予市伝統芸能保存団体活動補助金
会 費	6,000	年会費
雑 入	0	
合 計	148,567	

2 支出の部

区 分	決 算 額	備 考
報 償 費	円	
消 耗 品 費	15,500	化粧用具、事務用品
会 議 費	26,000	総会費
印 刷 製 本 費		
修 繕 費		
通 信 運 搬 費		
手 数 料	8,800	衣装クリーニング代
使用料及び借上料	5,000	車借り上げ料
備 品 購 入 費		
負 担 金	2,000	文化協会費
食 糧 費	4,200	練習時飲物代
予 備 費		
合 計	61,500	

様式第6号(第8条関係)

事業実施報告書

事業名	実施時期	実施場所	活動内容	事業効果
令和元年度伝統芸能 保存活動事業(川崎舎 儀利保存会)	10月7日 10月7日～ 10月18日 10月19日 10月20日	豊岡1集会所 豊岡1集会所 地区内 都区内	舎儀利保存会打ち合わせ会 舎儀利練習 練り歩きリハーサル 秋祭り ・神社奉納 ・おたび奉納 ・地区内練り歩き	・文化の継承 ・子供たちの健全育成 ・地区の活性化
	随時	豊岡1集会所	道具整備、衣装合わせ	

様式第6号(第8条関係)

収 入 決 算 書

1 収入の部

区 分	決 算 額	備 考
繰 越 金	円 92,629	前年度繰越金
市 補 助 金	34,600	伊予市伝統芸能保存団体活動補助金
雑 入	200,000	
	4,000	
合 計	331,229	

2 支出の部

区 分	決 算 額	備 考
報 償 費	円 60,000	子 供 5,000円×2人 指 導 者 2,000円×25人
消 耗 品 費		
会 議 費		
印 刷 製 本 費		
修 繕 費	5,863	竹傘修理
通 信 運 搬 費		
手 数 料		
使用料及び借上料		
備 品 購 入 費	74,826	ハッピー、チャッパー
負 担 金	2,000	文化協会費
合 計	142,689	

川崎舎儀利保存会

様式第6号 (第8条関係)

事業実施報告書

事業名	実施時期	実施場所	活動内容	事業効果
令和元年度伝統芸能保存活動事業(平沢お供相撲保存会)	10月15日	平沢集会所	お供相撲実施打合せ会	天候に恵まれ参拜者も多数来られたるが奉納を實施すること、住民に伝統芸能の大切さをアピールするところが出来た。
	10月17日	"	練習	
	10月19日	"	"	
	10月20日	川崎神社	お供相撲奉納	
	"	漆口入口	お旅行お供相撲奉納	
"	豊岡交差点	"	"	

様式第7号 (第8条関係)

収 支 決 算 書

1 収入の部

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
繰越金	円	円	前年度繰越金
市補助金	34,600円	34,600円	伊予市伝統芸能保存団体活動補助金
雑収入	21,000円	21,000円	川崎神社助成金
その他	11,000円	15,992円	広報委員区助成金
合 計	66,600円	71,592円	

2 支出の部

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
会議費	32,800円	37,966円	会議菓子・飲物
報償費	21,000円	21,000円	力士謝礼
修繕費	4,000円	3,826円	クリーニング、防虫剤
使用料	1,800円	1,800円	衣装着替え豊岡草会 所使用打札
負担金	7,000円	7,000円	奉納金・文化協会費
	円	円	
	円	円	
合 計	66,600円	71,592円	